

JL表示処理装置で受信した緊急地震速報と「S740」(写真下段)

## 岐阜市様 緊急地震速報の運用開始

今年6月より、岐阜市様では、市庁舎内や市民病院、市消防本部での緊急地震速報を伝達するため、QCAST®シリーズによる緊急地震速報の運用を開始されました。このシステムの構築には、販売店の中央電子光学様のご協力をいただきました。総務省消防庁が運用している全国瞬時警報システム(Jアラート)により、気象庁から配信された高度利用者向け緊急地震情報は、まずQCAST®シリーズ受信装置により受信され、再配信機能によりQCAST®シリーズ受信ユニットを介し、市庁舎内全館に注意を呼びかける放送が自動的に流れます。

QCAST®シリーズの再配信機能により、市役所で受信された情報を市内の3つの公共施設で共有化できます。

同市では、緊急地震速報の伝達放送を震度4以上と決めました。1995年1月の阪神淡路大震災発生時に震度4の揺れが観測されたことから、強い揺れの前の心構えとして必要と考え放送する震度を設定したとのことで、運用開始時から8月までは庁内の試験放送を毎週金曜日午後1時から1分間行う予定です。

(当社営業担当: 関西支店 滝沢 一之)



デジタル復調器QWP-DP1A

## 水位観測システムQWPシリーズのご紹介

この度、水位観測システムQWPシリーズ「デジタル復調器QWP-DP1A」を開発致しました。従来品が持つ機能はそのままに、新機能を追加しました。

QWP-841、QWP-DP1の後継機種として様々な水位観測のシーンでお使いいただけます。(本製品は8月の末に販売開始予定となっております)

■各種センサが接続可能 ~あらゆる場面に応じた水位観測~

当社の水晶式水位計センサーQWP-6型・8型はもちろん、新しく電波式・半導体式水位計、フロート式水位計の各種水位計が最大2台の接続が可能です。

■豊富な処理機能

設置場所の用途に応じて河川流量計演算、漏水量演算といった多彩な演算処理が可能です。更に水位演算のみならず瞬時処理、移動平均処理、平滑処理も搭載しています。

これからも後継機種の開発にも力を注いでまいります。

## 月周回衛星「かぐや」運用終了記念イベントに出展

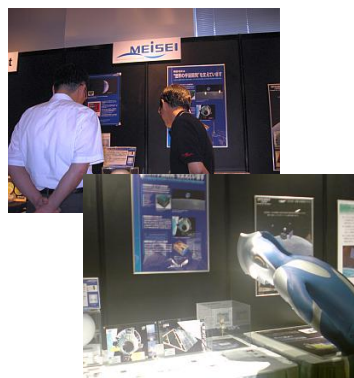
7月18日・19日の両日、6月11日に予定通り月面に落下した月周回衛星「かぐや」(SELENE)の運用終了を記念し、その成果を一般の方へ発表する催し「Fly me to the Moon in akiba」(主催:宇宙航空研究開発機構(JAXA)様)が東京秋葉原で行われ、明星電気も「かぐや応援企業」として、ブースを出展しました。

同展示会にはおよそ1,730人が訪れました。

会場内では、明星電気が開発に参画したハイビジョンカメラの映像による、月面や「地球出」を映し出す立体映像シアター(NHK様)や、月球儀のクレーターなどを専用端末で触れると月面の映像や説明が表示される展示物があり、ハイビジョンカメラの映像が「月の科学」に活用されている一例として紹介されていました。

明星電気は、ハイビジョンカメラの成果や、1月に打ち上がった「いぶき」の衛星モニタカメラで撮影した画像を展示したほか、国際宇宙ステーションの実験棟に搭載されている中性子モニタを紹介し、国際的な宇宙開発への取り組みをアピールしました。

(当社イベント担当: 本店営業支援グループ)



会場内明星電気ブースと「かぐや」ハイビジョンカメラや「いぶき」衛星モニタカメラについて見学するウルトラマンコスモス

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、~水中から宇宙まで~をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。